

禁煙対策

問

建物や敷地内の禁煙は
守られているのか

答

守られているものと考えている



質問者の動画が
視聴できます。

おお たか
大高

つね ぞう
恒藏 議員

つぶやき

モヤモヤした気持ち
敷地内禁煙調査を
やるべき



③敷地内での禁煙は守られているものと考えている。調査を行ったことはない。

②現在、一般の方々を対象とした講習会は開催していないが、妊婦面談や特定保健指導で喫煙防止を呼びかけているほか、毎年5月を町独自の「たばこ対策強化月間」とし、広報で禁煙普及啓発を行っている。また、今後は、健診会場や妊産婦の各種手続きの際や、禁煙外来治療費助成のPR等で、喫煙防止、禁煙支援を進めていく。



①令和5年度に深浦・修道小学校の4年生といわさき小学校の6年生を対象に、喫煙予防教室を開催した。高校生には、今年度から喫煙予防のリーフレットを送る予定。

④現在、1日当たりの勤務時間を現状と同等に確保しつつ、勤務義務を課さない休憩時間を新たに設けるとした場合、その分、始業時間を早めたり、終業時間を遅らせる対応が必要と思われることから、現状の取扱いを変更する考えはない。

答 町長

問 大高議員

午前午後それぞれ4時間近く勤務するのは大変だと思うので、午前15分、午後15分の休憩時間を設定すべきと思うが。

『現状の取扱いを変更
する考えはない』

町職員の勤務時間
午前午後には休憩時間
を設定すべきでは

わが町のここが聞きたい



大規模災害時の対応
各地区に備蓄しているものは

『非常食と飲料水を
基本に備蓄している』

問 大高議員

- ①各地区に備蓄しているものは。
- ②女性用や妊婦用、乳児用の備蓄はあるのか。
- ③孤立集落の発生を想定して、人員・物資の輸送手段としての船舶やヘリコプター、ドローンの活用を検討すべきと思うが。

答 町長

①現在、1か所当たり、非常食を48食分、飲料水（2リットル）6本を基本に備蓄しているほか、役場本庁舎、岩崎支所、町民体育館、北金ヶ沢防災センターに、それぞれ380食分の非常食と、2リットル入りの飲用水50本前後を備蓄している。また、町内の日用品小売店と協定をして、飲料水や食料品が迅速に供給してもらえる態勢を整えている。

②女性用生理用品や乳幼児・高齢者用おむつなどがある。町民体育館、岩崎支所、北金ヶ沢防災センターに、それぞれ一定量備蓄している。また、健康推進課では、液体ミルクや使い捨て哺乳瓶を備蓄している。



③町内の土木事業者の復旧作業や、消防力等に対応できない場合、自衛隊派遣や県内市町村からの支援、国土交通省が所有する各種車両、船舶の導入といった支援を躊躇せず要請する。孤立集落で必要とする支援内容を的確に把握し、国や県、関係機関とも情報共有しながら、状況に応じた対応策を検討する中で、船舶やヘリコプターによる人員・物資の輸送を含め、住民の生命や財産を守る任務を遂行する。



能登半島地震へのお見舞い

令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また被災地での救助活動・復旧作業に従事されている方に深く敬意を表します。

発生から半年が経過し、街では、道路の復旧が進み、お店も徐々に営業を再開しはじめていますが、その一方で、がれきが撤去されていない地域や、未だに断水が続いている地域など、まだ多くの震災の傷跡が残っています。

被災地の一日も早い復興そして被災された皆様の生活が一日も早く平穏に復することを祈り申し上げます。

議会では、議員一人当たり5千円（6万円）を石川県町村議会議長の災害義援金口座へ送金させていただきます。

この度の災害を教訓とし、町民の皆様の生命と財産を守るため、今後も取り組んでまいります。

深浦町議会議員一同

